

2018 年 5 月 21 日

報道関係者各位

加賀電子株式会社

東証 1 部：8154

加賀電子、基幹業務システムに「SAP S/4HANA®」を導入 EMS 事業の海外展開拡大等を睨み、グローバル経営管理基盤を強化

加賀電子株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：門 良一、以下 加賀電子）は、EMS 事業の海外展開拡大等に伴うグローバル経営管理基盤の強化を目的に、SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福田 譲、以下 SAP ジャパン）の提供する基幹業務システム「SAP S/4HANA®」と、そのインフラ基盤として「SAP HANA® Enterprise Cloud」の導入を決定したことをお知らせいたします。

なお、システム構築およびプロジェクトマネジメントは、TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桑野徹、以下 TIS）が実施します。

■ SAP S/4HANA の導入目的と選定理由

これまで加賀電子では、調達・生産、販売、プロジェクト管理などの業務において、スクラッチ開発で構築した独自システムをオンプレミスで運用してきました。

しかしながら、EMS 事業を中心とする海外ビジネスの拡大や M&A など今後の成長戦略と併行して、業務の標準化や効率化など業務改革によるコスト削減を推進するためには、IT インフラの見直しが必要と判断しました。

それを実現するためにグローバルでの経営管理基盤を強化する上での豊富な基本機能、グローバル企業での導入実績などパッケージの完成度の高さを評価し、SAP S/4HANA の採用を決定しました。

本導入プロジェクトのパートナーとして、TIS を選択したポイントは、専門商社に関する豊富な業務知識とそれに基づくプロジェクト推進ノウハウが期待できること、また、同社の持つ高い企業コンサルティング能力により、単なるシステム導入だけでなく業務設計も含めてトータルな支援が期待できること、が挙げられます。加えて、SAP S/4HANA EM や SAP HANA® Enterprise Cloud における導入実績および SAP の最新技術をプロジェクトへ還元する技術力も評価しました。

■ 今後のスケジュール

加賀電子は 2018 年 4 月から導入プロジェクトを開始し、2020 年 4 月に加賀電子本体及び一部の国内グループ会社での稼動を予定しております。その後、順次国内及び海外のグループ会社に展開、SAP S/4HANA をプラットフォームとする IT インフラのグローバル統合を進めていく計画です。

TIS 株式会社について

TIS インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、顧客の事業の成長に貢献しています。詳細は以下をご参照ください。

URL : <http://www.tis.co.jp/>

SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアにおけるマーケットリーダーとしてあらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援している SAP SE（本社：ドイツ）の日本法人として、1992 年に設立されました。SAP は、企業が市場での優位性を保持するため、バックオフィスから役員会議室、倉庫から店頭で、さらにデスクトップ環境からモバイル環境などにおいて、企業がより効率的に協業を行い、よりの確なビジネス判断を行うための様々なソリューションを提供します。

URL : <http://www.sap.com/japan>

■ 本件に関するお問い合わせ先

加賀電子株式会社

執行役員 経営企画室長 塚本 剛

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0101 FAX:03-3254-7133